

| | | | |
|-------------------|--|------|-------------------------|
| 企業名 (設立日) | OnDemandBio (2025. 09) | 代表者名 | ソ・スンオ (Seung-Oh Seo) |
| 住所 | Seoul, Republic of Korea | | |
| URL (動画 : URL) | https://ondemandbio.com/ | | |
| 製品・サービス名 | 食品原料を生産する汎用性の高い精密発酵プラットフォーム | | |
| 起業の動機 | 科学を通じて持続可能な価値を創造することを原動力とし、精密発酵と合成生物学によって食の未来を変革するビジョンのもと、動物由来原料に代わる選択肢を提供するために設立 | | |
| 製品・サービス紹介 | <p>○ 製品：精密発酵 (Precision Fermentation) プラットフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> - 人工微生物を用いた精密発酵プラットフォーム - 微生物タンパク質や機能性風味増強剤の製造 - 栄養化合物など高付加価値食品原料の製造 - 動物や大規模農業生産に依存しない、信頼性高くスケーラブルな代替品の提供 <p>○ ターゲット市場・規模・将来性</p> <ul style="list-style-type: none"> - 食品メーカーは、持続可能性やコスト効率、消費者の健康・環境への関心に応える製品開発のプレッシャーに直面している。一方で、従来の動物性・植物性原料はサプライチェーン変動、環境負荷、味・栄養・安定性などの面で限界を抱える。 - 世界の代替タンパク質市場は200億米ドル以上に達し、2035年までに2,000億米ドルを超えると予測されている。また、精密発酵市場は2030年までに360億米ドルに達し、年率40%以上の高成長が見込まれる。 - 食料安全保障と持続可能へ関心の高まりにより、アジア市場においても発酵由来食品素材の需要が急速に拡大している。 <p>○ 競合優位性、新規性、独自性</p> <ul style="list-style-type: none"> - 従来の農業・動物由来原料に依存する世界的原料サプライヤーや、北米・欧州の新興精密発酵企業が競合となるが、多くは高い研究開発コスト、長期的な開発スケジュール、そしてコストのかかる下流処理への依存といった課題を抱えている。 - 当社は、汎用性の高い微生物プラットフォームと、CRISPR/Cas9など独自菌株工学技術を組み合わせることで、標的分子を高収率かつ低コストで生産可能とする独自のアプローチを実現している。 | | |
| 製品・サービス イメージ |  | | |
| | <食品原料を生産する汎用性の高い精密発酵プラットフォーム> | | |